

世界平和を願って…

ちらんとっこう 知覧特攻平和会館は、特攻隊の出撃基地であった
ちらんひこうじょう 知覧飛行場の一角に建てられた博物館です。

昭和16(1941)年、日本はアメリカを中心とする国々との戦争を始めましたが、昭和19(1944)年になると各地での戦いに敗れるようになりました。そのため、日本は、最後の手段として特攻作戦を始めました。特攻基地となった知観飛行場からは、沖縄に向けて439人が出撃して命を落としました。そのようななことから、知観特攻平和会館では、戦争を二度と繰り返してはならないことを伝えるため、特攻隊員の写真や手紙などを集めて、大切に展示・保管しています。



特攻隊員に贈られたマスコット人形



出撃を見送る女学生（知観高等女学校生徒「なでしこ隊」）

■学習のしかた

映像を見てみよう

ちらん 知観飛行場の歴史	[ロビー]	15分
しゃつけき 出撃から突撃	[いひんしつ 遺品室奥]	4分
残された者から	[いひんしつ 遺品室出口付近]	20分
なでしこ隊のお話	[戦史資料室]	11分
アメリカ軍がみた「特攻作戦」	[しんよういていんじつ 震洋艇展示室]	8分

タッチパネルで調べてみよう

どっこ 特攻隊員を調べる	[いひんしつ 遺品室]
どっこ 特攻隊員の遺書・手紙を調べる	[いひんしつ 遺品室]

お話を聞いてみよう

かたべ 語り部のお話を聞こう	[しちょうかくしつ 視聴覚室ほか]	約30分
----------------	-------------------	------

音声ガイドを使ってみよう

かいけつ タブレットを使った解説	200円／1台
------------------	---------

■もっと調べてみよう

- あなたの住む都道府県出身の特攻隊員について調べてみましょう。
- あなたの住む地域での戦争に関するお話を調べてみましょう。
- 平和な世界をつくっていくために、あなたの住む地域でどのような活動が行われているか調べてみましょう。

知観特攻平和会館

〒897-0302 鹿児島県南九州市知観町郡 17881
TEL:0993(83)2525 FAX:0993(83)4859
ホームページ <http://www.chiran-tokkou.jp/>



ちらんとっこう
知観特攻
へいわかいかん
平和会館

Chiran Peace Museum

館内のご案内



- ① ガイドレシーバー貸出所
② 知覧鎮魂の賦
③ 知覧飛行場の歴史
④ VTR(残された者から)
- ⑤ 基地模型(知覧の空)
⑥ 知覧の日
⑦ VTR(出撃から突撃)

特攻とは

爆弾を付けた飛行機にパイロットが乗ったまま、敵の船に体当たりする攻撃のことです。長引く戦争によって、日本には飛行機やパイロットが少なくなっていたことなどの理由も重なり、少ない人数で大きな船を沈めることができた特攻作戦が行われました。



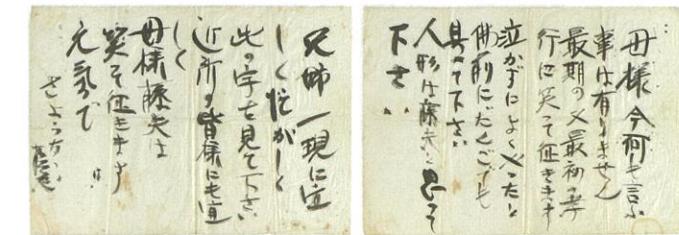
せんかん アメリカ軍の船(戦艦ミズーリ)に体当たりする特攻機

しみいで 特攻隊員と地元小学校(霜出国民学校)児童との交流



展示資料のご案内

ほとんどの特攻隊員は、出撃前に家族や友人にあてた最後の手紙を残しました。



(遺品室の27コーナーに展示しています。)



(遺品室の13コーナーに展示しています。)

特攻作戦では、パイロットは必ず死ぬことになりました。特攻隊員の多くが、今の高校生や大学生と同じ年ごろの人たちでした。

21.6歳

陸軍の沖縄戦における特攻作戦で亡くなった人の平均年齢。

17歳

特攻作戦で亡くなつたいちばん若い人の年齢。

約4000人

第二次世界大戦中に行われたこの作戦によって、陸軍・海軍あわせて約4,000人が命を落としました。